

NEW! 新しく入った本を紹介します



板の上に咲く
原田マハ/著
1924年、画家ゴッホへの憧れを胸に裸一貫で青森から上京した棟方志功。しかし、絵を教えてくれる師も、画材を買うお金もなく…。棟方と苦楽を共にし支えた妻・チャの無尽の愛と激動の時代を描くアート小説。



古代遺跡の学校
森谷公俊/著
エジプトのピラミッド、イースター島のモアイ像…。なぞに満ちた世界の古代遺跡を、イラストや豆知識、関連情報を交えてやさしく解説する。



ゴールデンカムイ 絵から学ぶアイヌ文化
中川裕/著
漫画「ゴールデンカムイ」のアイヌ語監修者が、原作の絵をふんだんに引用しながら物語全体を読み解きつつ、アイヌ文化を解説する。



選挙、誰に入れる?
宇野重規/著
選挙で誰に投票するかを決めるときに役立つよう、暮らしから、働き方と経済、多様性と人権、環境問題、政治のしくみまでを、豊富なデータとイラストでわかりやすく解説する。

【文芸書】

しをかくうま
碧空の音
山の上の家事学校
火輪の翼
アルプス席の母
生きる演技
あきらめる
ゼロ打ち
コレクターズ・ハイ
兎は薄氷に駆ける
姥玉みつつ
君を守ろうとする猫の話
捨てたい人捨てたくない人
フェスタ
うらはぐさ風土記
うまいダッツ
守護者の傷
方舟を燃やす
博士はオカルトを信じない
陰流苗木・用心棒稼業
しんがりで寝ています
天はあおあお野はひろびろ

九段 理江
あさの あつこ
近藤 史恵
千葉 ともこ
早見 和真
町田 良平
山崎 ナオコーラ
相場 英雄
村雲 菜月
貴志 祐介
西條 奈加
夏川 草介
群 ようこ
馳 星周
中島 京子
坂木 司
堂場 瞬一
角田 光代
東山 篤哉
佐伯 泰英
三浦 しをん
池澤 夏樹

【一般書】

小学校6年分の算数
追いつめられる教師たち
災害食ハンドブック
おしごとそうだんセンター
南海トラフ地震の真実
リュウジ式魔法のレシピ2
日本一うまいお米の食べ方大全
赤ちゃんのぐずり泣きが止まる本
樹木が地球を守っている
はじめての手づくり革小物

高木 徹追
齊藤 浩
奥田 和子
ヨシタケ シンスケ
小沢 慧一
リュウジ
JA 全農米穀部
鈴木 創
P・ヴォールレーベン
アトリエ ネポラポート

【児童書】

子ども六法 第2版
いちねんせいえほん
算数ひみつの7つ道具
おもしろすぎる山図鑑

山崎 聡一郎
高濱 正伸
あき とんとん
ひげ隊長

【児童よみもの】

ふでばこのくにの冒険
きょうはおやすみします
放課後ミステリクラブ3

村上 しいこ
ほそかわ てんてん
知念 実希人

【絵本】

とんとんもんちゃん
花見じゃそうべえ
かってもまけてもいいんだよ
うちのピーマン
子どもベヤのよる

とよた かずひこ
たじま ゆきひこ
A・C・C・シーヌ
柴田 ケイコ
出久根 育

【視聴覚資料DVD】

「東京物語」「秋刀魚の味」「銀河鉄道の父」「RRR」

このほか、多数の新刊・本が入荷しています。ぜひ、図書館でお確かめください!

上士幌町図書館ブログでも入荷情報をご案内しています。
<https://horonlibrary.blogspot.com/>



【5月の休館日】6・13・20・27・31日 ※31日(金)は月末休館日(図書整理日)です。



かみしほろ としょかんたより



上士幌町図書館 生涯学習センター1階 TEL 2-4634

◆開館時間 10:00~18:00 貸出制限なし(ただしDVDは3タイトルまで)
◆休館日 毎週月曜日・月末日(最後の平日)・年末年始(12月28日~1月3日)

4月23日~5月12日 こどもの読書週間

今年の標語
「ひらいてワクワク めくってドキドキ」
子どもたちにもっと本を!という願いから、「こどもの読書週間」は1959年に始まりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間でしたが、2000年より、現在の4月23日(世界本の日・子ども読書の日)~5月12日になりました。



小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなる過程でとても大切なことです。特に「こどもの読書週間」の期間中は、お子様連れで図書館にご来館ください。「こどもの読書週間」を「本好きな子ども」を育むきっかけとしましょう。

こどもの読書週間展示

「大人も読みたい 今どきの人気児童書」

★期日 4月20日(土)から
★場所 図書館内テーマ展示コーナー
いま人気のある各種児童書を展示します。どんな児童書が読まれているのでしょうか? 大人の皆さんにも知っていただけるように展示コーナーにまとめてみました。ぜひ手に取って、そして読んでみてください。

めざせ! としょかんクイズ王 4月28日(日)まで開催中!

◆会場:上士幌町図書館内 ◆対象:小学生

転入された方は、図書館へお急ぎください!
転入されてきた方は、上士幌町図書館利用者カードの申請をおすすめします。簡単な手続きで、その日から図書館資料を借り受けできます。資料はとても充実しています。ぜひご利用ください。ぜひ手に取って、そして読んでみてください。

ようこそおはなしの世界へ

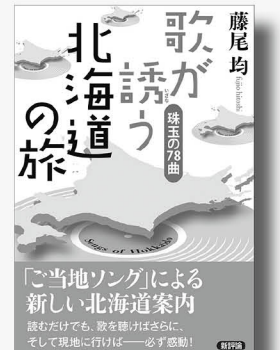
★お話し会
◆日時 5月11日(日) 10:30~
◆内容 お話し会「カッコウ」による絵本の読み聞かせ・紙芝居など
★えほんのトビラ
◆日時 5月18日(日) 10:30~
◆内容 図書館職員による絵本の読み聞かせ



※会場は両日とも図書館お話のへやです。

おすすめの1冊

歌が誘う北海道の旅
藤尾均/著



上士幌町出身のタレントと言えば十勝花子さんですね。歌手としてデビュー後、女優・タレントとしても活躍しました。この本の80ページには十勝さんが1982年に出した曲『帯広のひと』が紹介されています。この曲を作ったのが、作詞星野哲郎、作曲遠藤実という大御所コンビであることに驚きます。
この本は北海道のご当地ソングを紹介しながら道内を一周する「歌の旅」として書かれています。『函館の女』(北島三郎)で旅は始まり、道内各地を紹介しながら旅は進みます。そして最後は道南江差に戻り、『ソーラン渡り鳥』(こまどり姉妹)で旅は終わります。
著者は、旭川医科大学の元教授。退官後も旭川に住み続ける北海道人です。

この「歌の旅」は楽しいだけの旅ではありません。ご当地ソングを通じて、北海道の歴史や現在の課題にも数多く触られています。特に鉄道や連絡船等、旅に欠かせない交通機関が廃線、廃止となっている現状は、将来の歌の旅にとっても不都合な真実となるかもしれません。